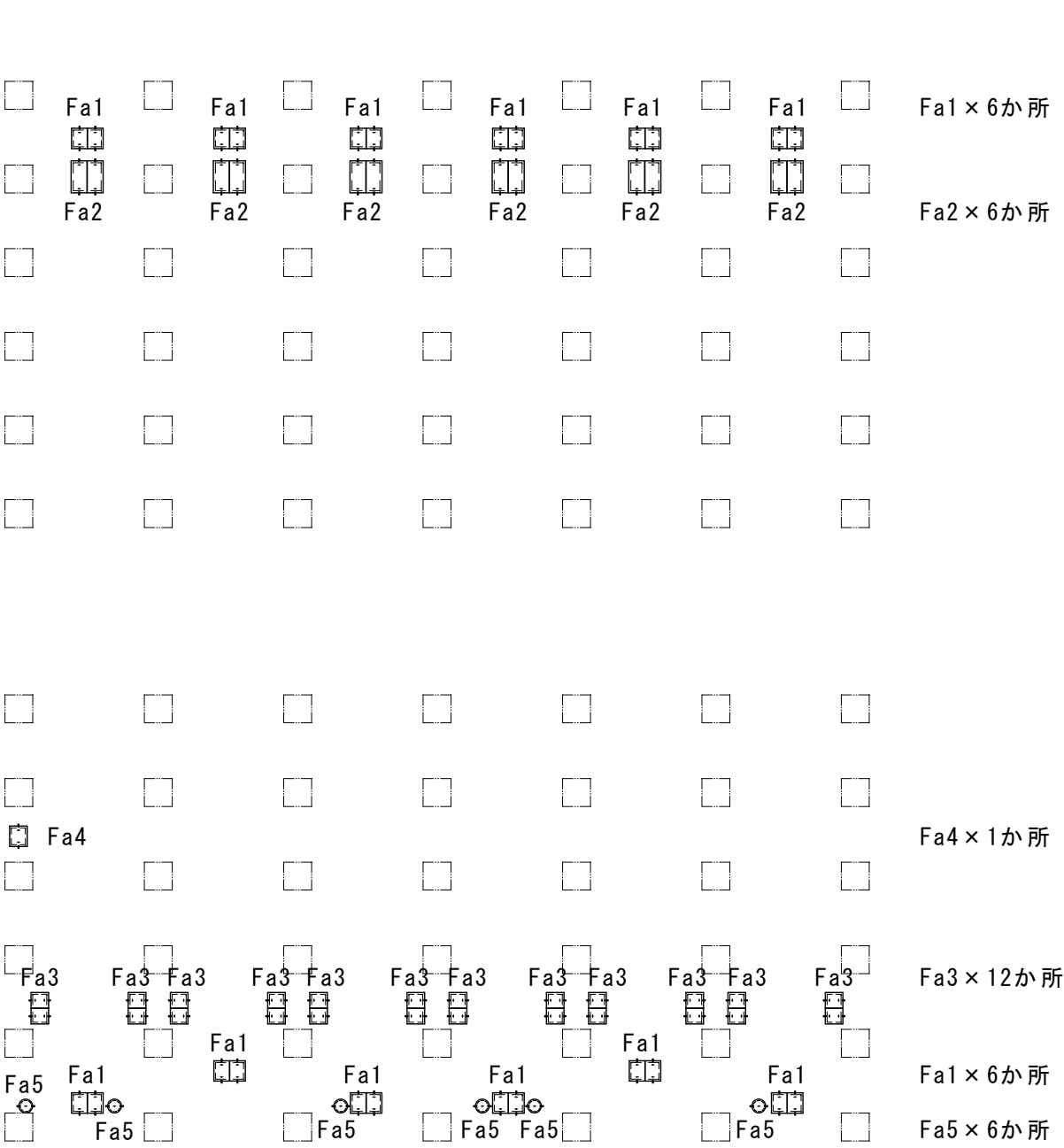
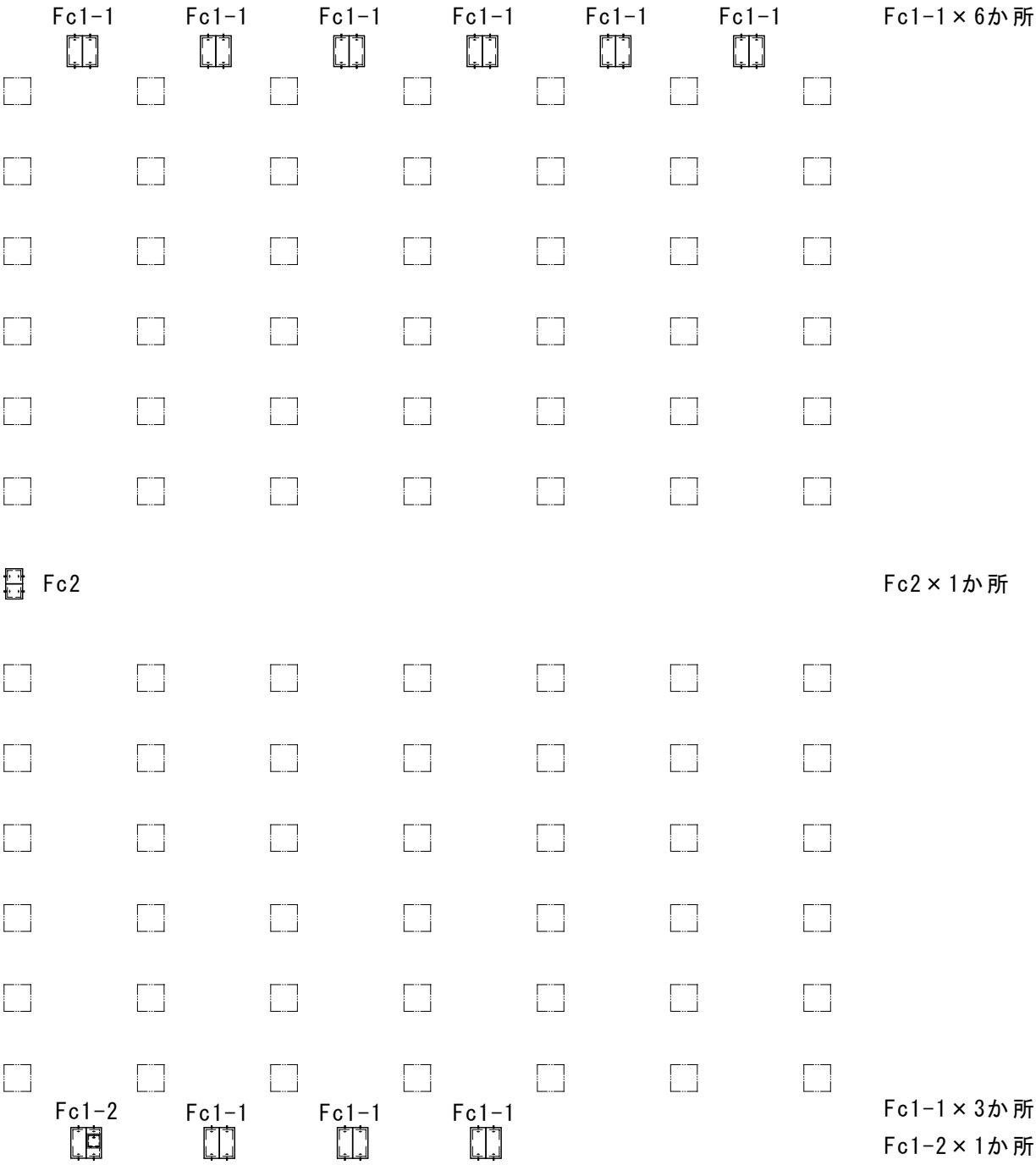


甲府市浄化センター配置平面図

甲府市浄化センター			
工事名称	甲府市浄化センター 第3系列最初沈殿池まわりの更新工事		
図面名称	一般平面図		
図面番号	A-01		
縮尺	1/2000	設計年度	令和6年度
甲府市上下水道局			



第3系列最初沈殿池 S=1/240



第3系列最終沈殿池 S=1/240

集計

- Fa1 × 12か所
- Fa2 × 6か所
- Fa3 × 12か所
- Fa4 × 1か所
- Fa5 × 6か所

集計

- Fc1-1 × 9か所
- Fc1-2 × 1か所
- Fc2 × 1か所

仕様

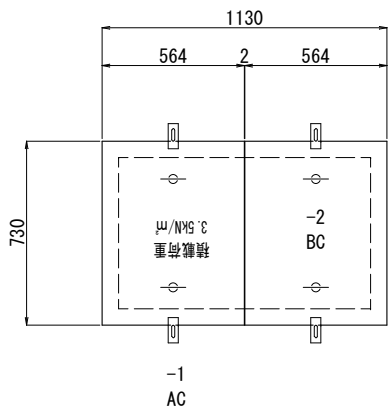
- 材質：ガラス繊維強化硬質ウレタン樹脂発泡体（FFU）とする。
- 設計条件：設計荷重3.5kN/㎡または中央部1.0kN/枚のいずれか大きい荷重とする。

許容たわみ量 L/200 以下
- 組立：エポキシ系接着剤とステンレス製のスクリュー釘及び木ねじを併用して組み立てる。
- 塗装：蓋上面全面に砂付きすべり止め加工後、アクリルウレタン塗装を施す。

色調は、グリーン色（K42-40H）とする。（日本塗装工業会発行の塗装用標準見本帳による）

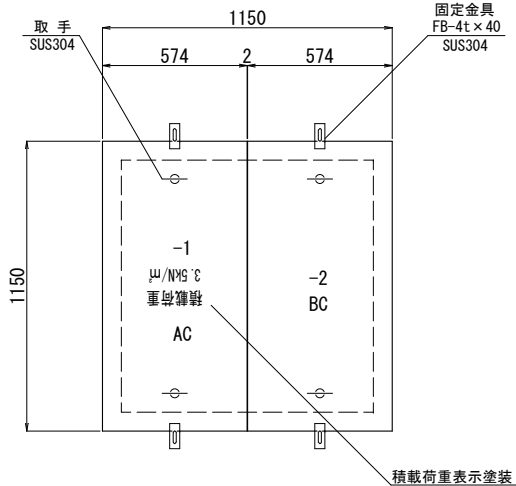
(5G4/4)（マンセル値による）
- 固定金具付きとする。
- 荷重表示「積載荷重3.5kN/㎡」と黄スプレーで表示のこと。

甲府市浄化センター			
工事名称	甲府市浄化センター 第3系列最初沈殿池ほか覆蓋更新工事		
図面名称	設置図		
図面番号	A-02		
縮尺	1/240	設計年度	令和6年度
甲府市上下水道局			



第3系列最初沈殿池 Fa1
蓋割付図 S=1/30

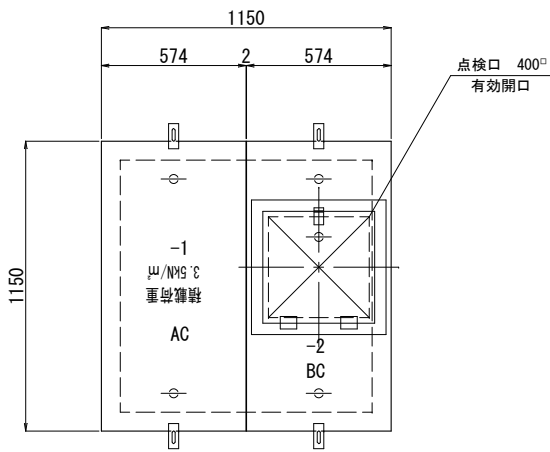
設置数：12か所



第3系列最初沈殿池 Fa2
第3系列最終沈殿池 Fc1-1
蓋割付図 S=1/30

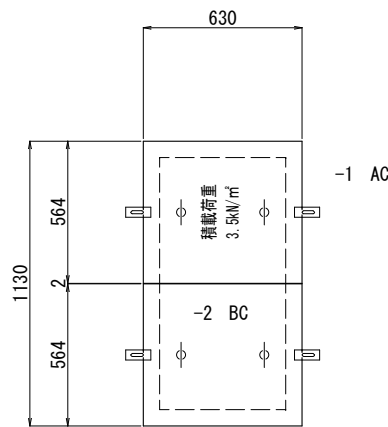
Fa2設置数：6か所

Fb1-1設置数：9か所



第3系列最終沈殿池 Fc1-2
蓋割付図 S=1/30

設置数：1か所



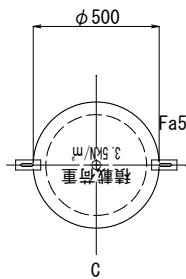
第3系列最初沈殿池 Fa3
第3系列最終沈殿池 Fc2
蓋割付図 S=1/30

Fa3設置数：12か所

Fc2設置数：1か所

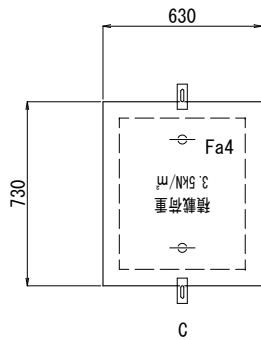
蓋寸法及び数量表

記 号	設置場所	設置数	長さ(L)	巾(W)	数 量	備 考
Fa1-1	第3系列最初沈殿池	12	730	564	12×1=12	
-2			730	564	12×1=12	
Fa2-1		6	1150	574	6×1=6	
-2			1150	574	6×1=6	
Fa3-1		12	630	564	12×1=12	
-2			630	564	12×1=12	
Fa4		1	730	630	1×1=1	
Fa5		6	φ 500		6×1=6	
Fc1-1-1	第3系列最終沈殿池	9	1150	574	9×1=9	
-2			1150	574	9×1=9	
Fc1-2-1		1	1150	574	1×1=1	
-2			1150	574	1×1=1	点検口付
Fc2-1		1	630	564	1×1=1	
-2			630	564	1×1=1	
合計FFU製蓋枚数			89枚			



第3系列最初沈殿池 Fa5
蓋割付図 S=1/30

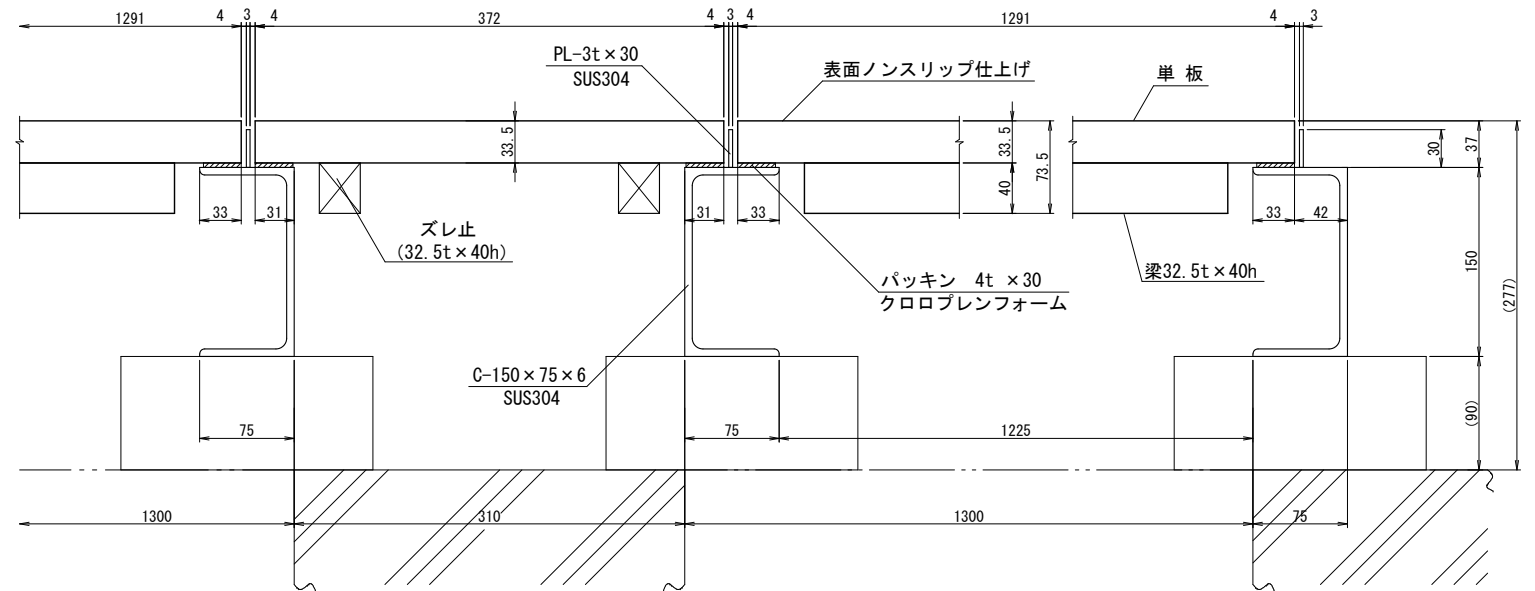
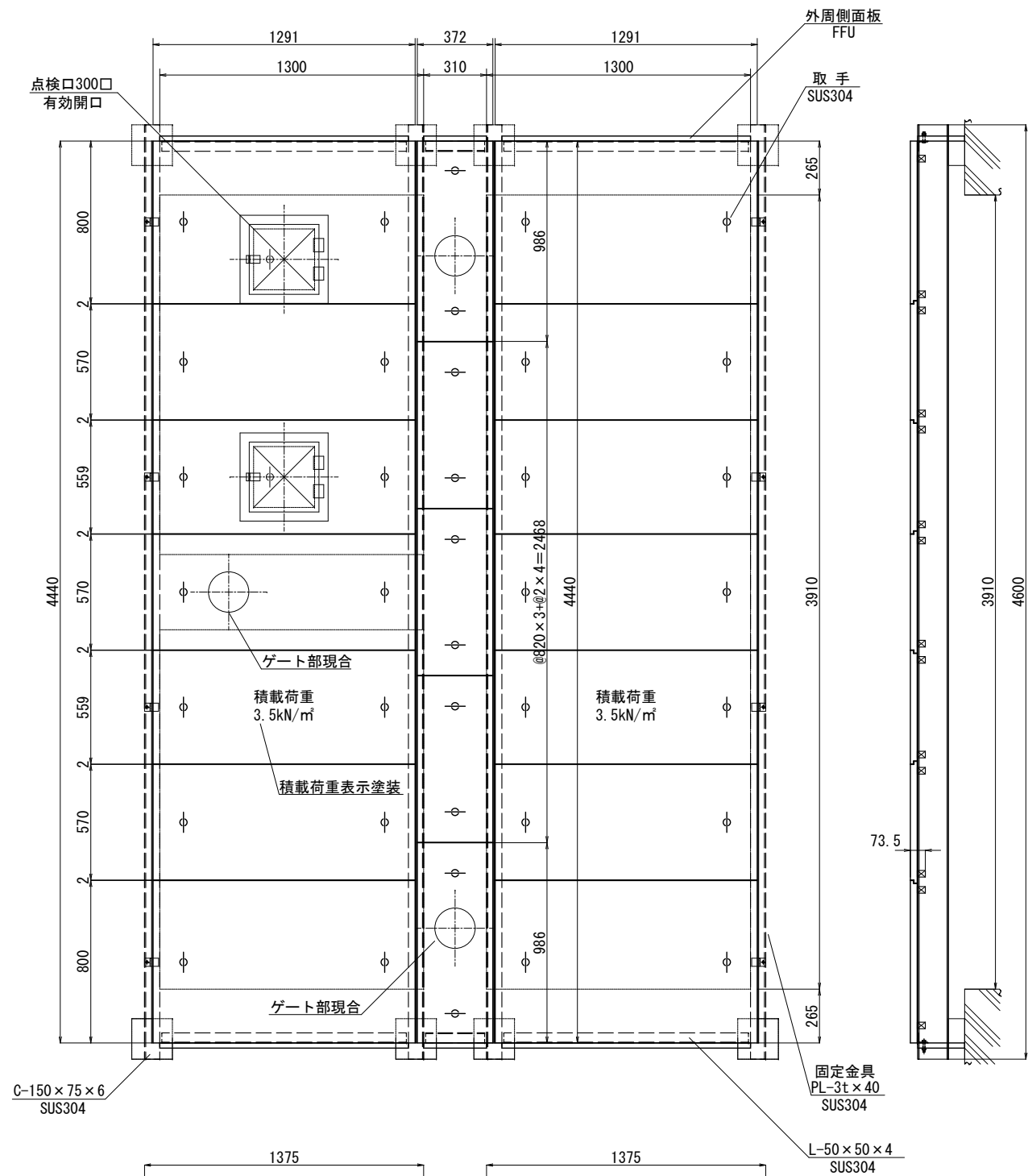
設置数：6か所



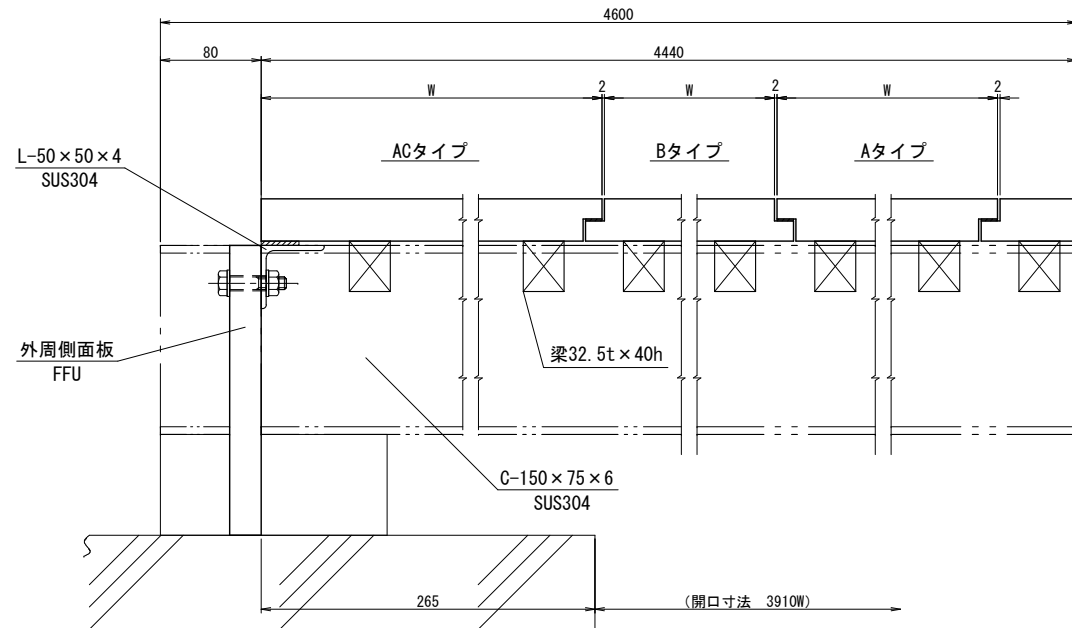
第3系列最初沈殿池 Fa4
蓋割付図 S=1/30

設置数：1か所

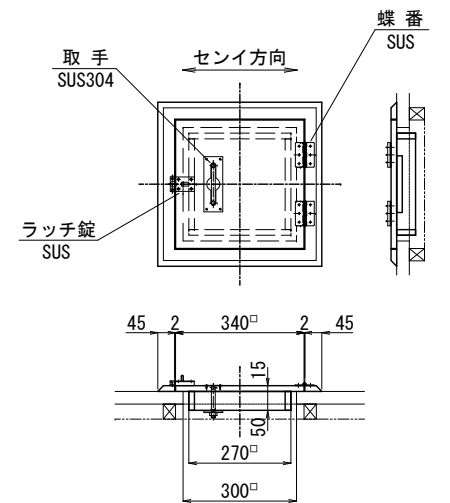
甲府市浄化センター			
工事名称	甲府市浄化センター 第3系列最初沈殿池ほか覆蓋更新工事		
図面名称	蓋割付図		
図面番号	A-03		
縮尺	1/30	設計年度	令和6年度
甲府市上下水道局			



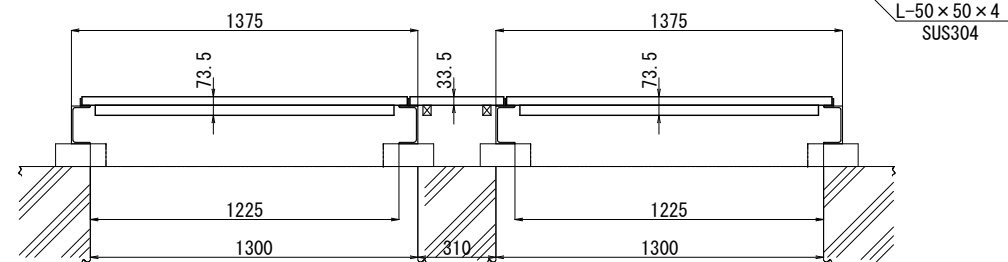
蓋支持部詳細図 S=1/6



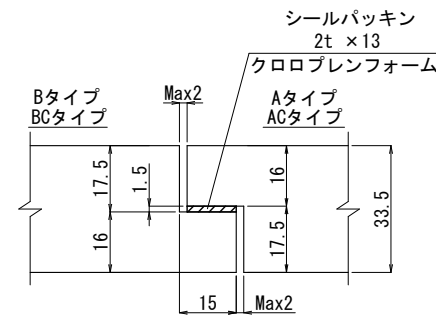
W方向断面図 S=1/6



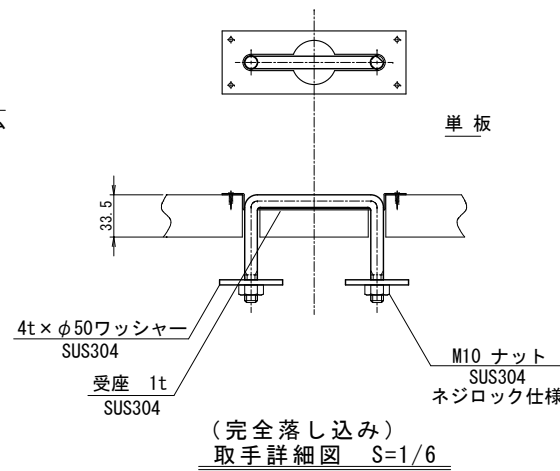
点検口詳細図 S=1/20



F1
蓋割付図 S=1/30



蓋間シール部詳細図 S=1/2



取手詳細図 S=1/6

仕様

- 材質：ガラス繊維強化硬質ウレタン樹脂発泡体（FFU）とする。
- 設計条件：設計荷重3.5kN/m² または中央部1.0kN/枚のいずれか大きい荷重とする。
許容たわみ量 L/200 以下
- 組立：エポキシ系接着剤とステンレス製のスクリーナ釘及び木ねじを併用して組み立てる。
- 塗装：蓋上面全面に砂付スベリ止め加工後、アクリルウレタン塗装を施す。
色調は、グリーン色（K42-40H）とする。〔日本塗装工業会発行の塗料用標準色見本帳による〕
(2.5G4/4)〔マンセル値による〕
- 固定金具付とする。
- 荷重表示「積載荷重3.5kN/m²」と黄スプレーで表示のこと。

甲府市浄化センター	
工事名称	甲府市浄化センター 第3系列最初沈殿池ほか覆蓋更新工事
図面名称	分水槽 蓋割付図・詳細図
図面番号	A-04
縮尺	1/2, 6, 20, 30
設計年度	令和6年度
甲府市上下水道局	

特記仕様書

工事名称	甲府市浄化センター第3系列最初沈殿池ほか覆蓋更新工事	13	解体・ハツリ等の音が発生する作業については、近隣住民の迷惑にならないように行うこと。	工事写真の取扱い
工事場所	山梨県甲府市大津町1645番地（甲府市浄化センター）	14	製作又は施工に必要な図面（施工図・製作図等）は、請負者において作成し、監督員の承諾を受けること。	・電子媒体により納品すること。・納品時には、正副1部ずつを納品すること。
工事範囲	設計図・工事契約書に依る。	15	工事完成後、完成図書を請負者の負担で作成し、速やかに提出すること。	・使用する媒体は、CD-Rとする。ただし、やむを得ない理由がある場合に限り、DVD-Rの使用も可とする。
建物概要	RC造 1階建（B1階・1階）	16	工事完成前に使用する洗浄水等の水道料金は請負者の負担とする。	・電子媒体に対して必ずウイルスチェックを行うこと。
一般事項		17	はつり作業は、施設等に十分注意すること。万一破損した場合は、請負者の負担で原状復旧すること。	（ウイルス対策ソフトは特に指定しないが、最新のウイルスも検出できるように最新のデータに更新したものを利用すること。）
	1 本工事は全て、図面・本仕様書及び共通仕様書（日本下水道事業団・国土交通大臣官房庁営繕部）に基づき（機械設備工事・下水道施設標準図土木建築建築設備）・同標準図最新版）諸官庁関係法規に準拠し施工する。	18	作業については、処理場運転に支障が出ないよう処理場関係者との調整を綿密に図ること。	・工事写真のデーター（施工前・施工中等）は必ず頻繁にバックアップしデーターの喪失をしない。また、喪失したデーターは必ず復元しすべて提出するものとする。それにかかる費用は請負者負担とする。
	2 本工事に於いて、図面・本仕様書に疑義が生じた場合やそれに明記なき場合でも、技術上・維持管理上当然必要なものは、係員と協議の上誠実に施工するものとする。ただし、その費用は請負者の負担とする。	19	コンクリート研り工事を行う場合はハツリ粉飛散防止措置、対策を必ず行うこと。	・電子媒体には以下の情報を明記すること。
	3 本設計図は工事概要を示すものであるから、請負者は十分なる理解の上、工事着工に先立ち標準仕様書に基づき工程表、施工計画書、材料承諾願図、施工図等を提出し係員の承諾を得ること。	20	既設FRP蓋撤去後の開口部には落下防止用の安全対策や養生等を必ず行うこと。	A, 工事名称F, 作成年月
	4 本工事中において、契約後10日以内にコリンズ登録を行うこと。	21	工事終了後の清掃は必ず実施し、監督員及び施設運転責任者に確認を得ること。	B, 工事場所G, 何枚目／総枚数
	5 本工事に伴う関係諸官庁等への申請及び手続きは遅滞なく行うこと。ただし、その費用は請負者の負担とする。	22	別紙覆蓋製作図・設置図のに明記してある寸法はあくまでも参考値とする。	C, 契約番号H, ウイルスチェックに関する情報
	6 本工事請負者は工期内に工事完成させ、同時に完成書類一式を提出し、検査を受けなければならない。	23	本工事中において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。	D, 発注者担当部署名称I, CD-Rフォーマット形式
	書類内容、部数等詳細は監督員の指示に従うこと。			E, 請負者名称J, 電子媒体の内容の原本性を証明するために、直接署名又は捺印を行う。
	7 本工事請負者は工事完成引き渡し後も施工方法、機器類の不良等に起因する事故に対しては責任を持って修復しなければならない。なお、その費用は請負者の負担とする。		暴力団等からの不当要求及び工事妨害の排除	・電子納品される写真データは、PDF形式、エクセル等で編集したもので、従来の印刷物写真と同様な確認ができるものとする。
	8 工事写真・施工図・竣工図は電子納品とする。（但し完成図書の写真はダイジェスト版を添付のこと）また、工事完成後、完成図書を請負者負担で作成し、速やかに提出すること。	1）	請負者は、工事の施工に当たり、暴力団等からの不当要求及び工事妨害を受けた場合はその旨を直ちに発注者に報告すると共に、所轄の警察署に届け出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。	・写真データは、工種種別、撮影項目毎に分類し、工事の進捗に合わせて編集し、容易に確認できるファイル名フォルダ名を付して整理すること。
優先順位	準拠規格	2）	この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに発注者と協議すること。	・工事写真の検査は、電子データで検査することを原則とするが、印刷物または電子データと併用で検査することも可能とし、その範囲は受発注者との協議による。
	1 法令・政令・規則等の定め及び指導	3）	請負者が（1）の報告等を怠った場合は、「甲府市建設工事等請負契約に係る指名停止等措置要綱」に基づき、指名停止措置を行うこととする。	・検査に使用する機器の準備と操作は、受注者が行うことを原則とする。
	2 質問回答書			・ここに定めなきことは、受発注者との協議により決定する。
	3 特記仕様書			
	4 設計図書			
工事項目				
標準仕様書				
特記事項				

特記事項	1	甲府市上下水道局 工務部 下水道管理室 浄化センター					縮 尺 S=NON	工事名称 甲府市浄化センター第3系列最初沈殿池ほか覆蓋更新工事	A-5 NO.
	2								
	3					設計年月日	図面名称 特記仕様書		
	4								